年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（１年次用） 教科　公民　　科目 公共

教　科：　公民　　科　目：　公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 年次　1 組～　4 組

教科担当者：（　1組：　　）（　2組：　　）（　3組：　　）（　4組：　　）

使用教科書：（『高等学校　公共』清水書院　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】選択・判断の手掛かりとなる概念や理念及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理念について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A 単元(公共的空間を作る私たち) 【知識及び技能】 人間は、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する主体とは、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとする。	・指導事項 青年期、ギリシャ思想、一神教、仏教、儒教、日本の宗教・思想、生命倫理、環境倫理 ・教材 教科書、プリント等 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 人間は、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 社会に参画する主体とは、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	B 単元(公共的な空間における人間としての在り方生き方・基本原理) 【知識及び技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における原理について、思考実験などの概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとする。	・指導事項 科学的な思考、社会契約論、ヘーゲルとマルクス、実存主義、現代の社会思想、立憲主義、日本国憲法、国民主権、基本的人権、平和主義、自由権、社会権、参政権、新しい人権、国会、内閣、裁判所 ・教材 教科書、プリント等 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における原理について、思考実験などの概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
後期	C 単元(現代の民主政治と社会参画) 【知識及び技能】 地方自治、国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献などに関わる現実社会の事柄や課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、現実社会の課題の解決に向けて、思索を深めたり、論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の様々な課題に鋭くまなざしを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとする。	・指導事項 地方自治、国際政治の成り立ち、国際連合、冷戦とその終焉、軍縮と安全保障、グローバリゼーション、国際貢献 ・教材 教科書、プリント等 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 地方自治、国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 【思考・判断・表現】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、現実社会の課題の解決に向けて、思索を深めたり、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	D 単元(現代の経済社会と国民生活) 【知識及び技能】 雇用と労働問題、財政及び租税の役割、社会保障の充実、市場経済、金融などに関わる現実社会の事例や課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、現実社会の課題の解決に向けて、思索を深めたり、論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の様々な課題に鋭くまなざしを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとする。	・指導事項 市場の機能、市場の限界、金融、財政、労働問題、社会保障、国際取引、国際収支 ・教材 教科書、プリント等 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 雇用と労働問題、財政及び租税の役割、社会保障の充実、市場経済、金融などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 【思考・判断・表現】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、現実社会の課題の解決に向けて、思索を深めたり、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の様々な課題に鋭く眼差しを向け、問題を掘り下げ、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1 合計 70